LIXIL

保証書付
（裏表紙）
定期点検情報掲載

ビルトイン型浄水器

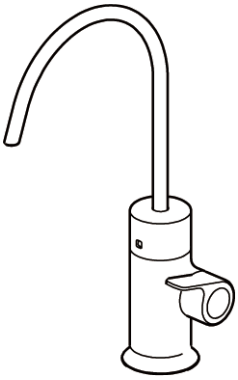
浄水器専用水栓

JF-WA501(JW)型

左記の品番は代表品番です。品番の特定は商品の品番ラベルをご確認ください。品番ラベルの位置は「アフターサービスについて」をご覧ください。

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。



この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

工事店様へのお願い

貴店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

■特長……1
■各部の名称……2
■安全上のご注意……3

■ご使用前に……7
■使いかた……7
■浄水カートリッジについて……8
■浄水カートリッジの交換方法……10
■交換月表示の変更方法……13

■日常のお手入れ……14
■定期的なお手入れ……15
■定期的な部品交換のお願い……16

■修理を依頼される前に……17
■アフターサービスについて……19
■仕様……20

保証書……裏表紙

特長

高性能浄水器

ビルトイン浄水カートリッジの
共通特長

JF-45N(13+2物質除去タイプ)、JF-43N(13物質除去タイプ)

安全でおいしい水をお届けする
13物質を除去する高性能

雑菌が繁殖しにくく安心な
抗菌セラミック

1年間お使い頂ける(25リットル/日)
たっぷり大容量

1リットル当り約2円と
とってもお得でエコ

■1日25リットルを1年間
お使いいただいた場合
JF-45N価格18,000円
÷(25L/日×365日)≒2円

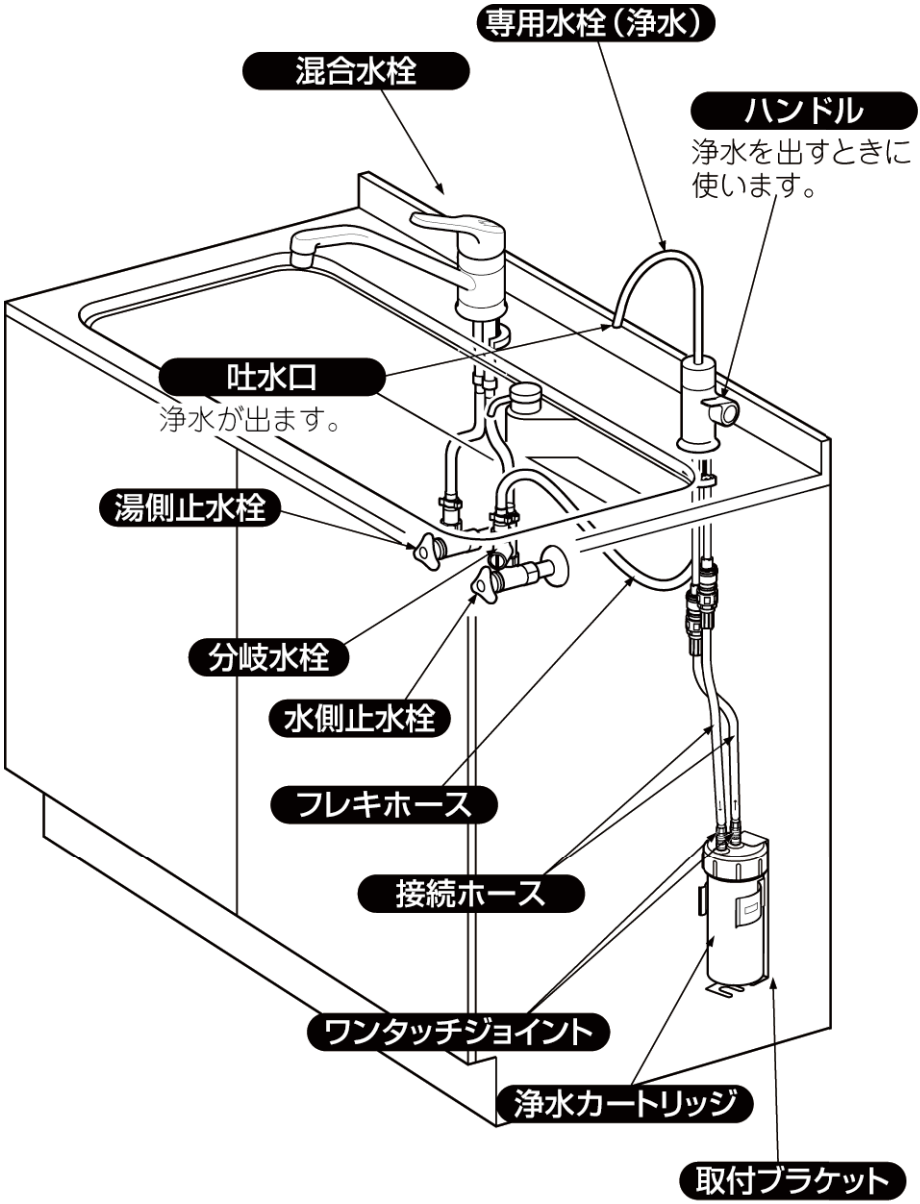
おすすめ! JF-45N

13+2物質除去タイプ

トリハロメタン、鉛、農薬などの日本工業規格(JIS S 3201)に定められた除去対象13物質に加え、浄水器協会の規格基準(JWPAS B)に挙げられている除去対象の2物質 赤水(サビ)の原因となる『鉄(微粒子状)』と上水の浄化剤等に含まれる『アルミニウム(中性)』を除去します。

ご案内
- ●水栓本体購入時の付属浄水カートリッジは、JF-45Nです。
- ●JF-45NとJF-43Nの製品寸法は同じです。
- ●JF-45Nは除去性能が向上しているため、ろ過流量がJF-43Nより少ない仕様になっています。

各部の名称



※図は取付けブラケットを背板に取り付けた場合を示す。

安全上のご注意（ご使用の前に必ずお読みください。）

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。
■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

用語および記号の説明

注意……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

……「注意しなさい。」（上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

（禁止）
……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

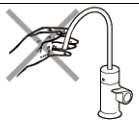
（分解禁止）
……「分解してはいけません！」

（指示）
……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

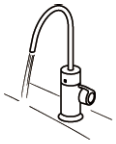
⚠ 注 意：正しくお使いいただくために

（分解禁止）	**修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。** ※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。	
（禁止）	**衝撃を与えたり、もたれかかったりしないでください。** ※破損してケガをしたり、漏水や故障の原因となります。	
（指示）	**ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。** ※漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
（指示）	**止水機構を持った浄水器は、お取付けはできません。** ※吐水口部から漏水する恐れがあります。	
（指示）	**水道水の飲用基準に適合した水をお使いください。** ※体調を損なう恐れがあります。	
（指示）	**浄水はなるべく早くお使いください。** ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。汲み置きする場合でも清潔な容器に入れて密閉し、冷蔵庫にて保管し、1日以内を目安に早めにお使いください。また、使用した容器はきれいに洗浄してください。 （保存環境によっては、1日以内でも雑菌が繁殖しやすくなる場合があります。）	
（指示）	**毎朝、ご使用になる前に約10秒間浄水を流してください。** ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。	
（指示）	**2日間以上ご使用にならなかったときは、1分以上浄水を流してからお使いください。** ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。	

⚠ 注 意：正しくお使いいただくために

（指示）	**長期間（1～2週間程度）ご使用にならないときは、浄水カートリッジを清潔なポリ袋等に入れて密封し、冷蔵庫で保管してください。浄水カートリッジを取り外す際は、水側の止水栓を閉じてください。再使用される前には１分以上浄水を流してからお使いください。** ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。	
（指示）	**半月以上ご使用にならなかったときは、カートリッジ交換をおすすめします。** ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。	
（指示）	**水栓先端には、後付型自動水栓や浄水器アルカリイオン整水器などを取り付けないでください。** ※浄水カートリッジに水圧がかかり破損する恐れがあります。	
（指示）	**浄水を養魚用に使用しないでください。** ※残留塩素の除去が不十分な場合は、魚が死ぬ恐れがあります。	
（指示）	**吐水口は手や布巾でさわらないでください。** ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。	
（指示）	**浄水の出口は、常に清潔な状態を保つよう心がけてください。特に跳ね返りなどで汚れが付着した場合は速やかに清掃してください。** ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。	
（指示）	**浄水の出口の清掃は、週に1回程度、熱湯消毒などをした清潔な歯ブラシなどで行ってください。** ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。	

⚠ 注　意：正しくお使いいただくために

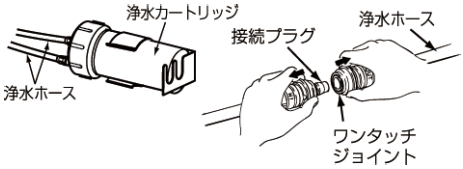
(指示)	**赤水など濁りのひどいときは、浄水器を通さずしばらく赤水を流してから浄水をご使用ください。「浄水カートリッジの交換方法」の手順を参照してください。** ※浄水カートリッジやホース寿命が短くなり、浄水の流量が少なくなったり、ホースが破損し漏水の原因になります。	
(指示)	**浄水カートリッジの交換時期の目安（12か月）は、水質、使用水量、水圧などにより異なりますが、衛生面より使用限界月数（12か月）以内で必ず交換してください。** ※体調を損なう恐れがあります。	
(指示)	**キャビネット内の物を出し入れするとき、給水ホース・浄水ホースに引っ掛けるなど、ホースに無理な力が加わらないようにしてください。** ※給水ホース・浄水ホースの外れや損傷による漏水の原因となります。	
(指示)	**キャビネット内の浄水カートリッジや浄水ホースに熱いやかんやフライパン等を近付けないでください。** ※変形したり故障して、漏水の原因となります。	
(指示)	**接続ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。（曲げ半径60mm以上）** ※接続ホースが折れたりすると、水量が少なくなります。	
(指示)	**凍結の恐れがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。** ※水栓が凍結すると部品が破損し漏水の原因になります。配管部等に保温材を巻いてください。 ※凍結による破損は保証期間中であっても有償修理となります。	

ご使用前に

浄水カートリッジの接続

浄水ホースが浄水カートリッジにしっかりと接続されていることを確認します。

※接続ホース同士が接続プラグで接続されている場合は、ワンタッチジョイントのリングに指をかけて、接続プラグから外します。



接続プラグ

接続プラグは次のような場合に使用しますので、大切に保管してください。

- **浄水カートリッジ交換時**
  浄水ホース内の洗浄を行う際に使用します。
- **浄水カートリッジをご使用にならないとき**
  浄水カートリッジを取り外し、浄水ホース同士を接続するアダプターとして使用します。

浄水カートリッジへの接続は「浄水カートリッジの交換方法」（☞10～12ページ）

使いかた

浄水の出しかた・止めかた

ハンドルを上げると浄水が出て、下げると浄水が止まります。

注　意

ハンドルはゆっくり操作してください。
※急に止めると漏水の原因となります。

浄水カートリッジについて

おいしい水になるのはなぜ？

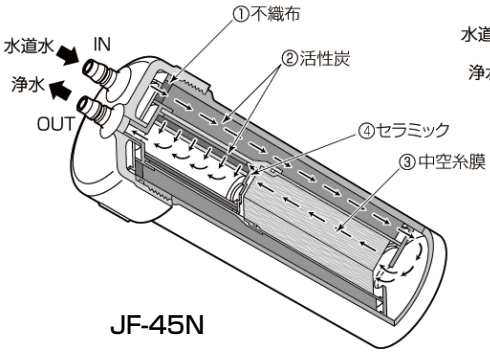
●独自構造で「おいしい水」を作り出します。

①不織布…鉄サビなど比較的粗い濁り成分を除去します。

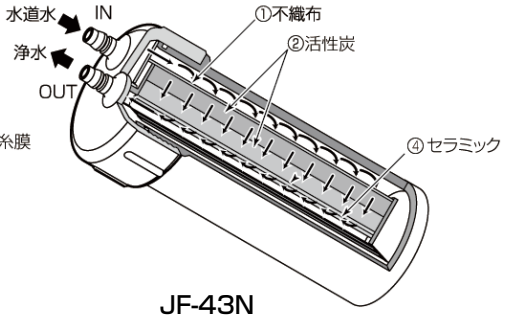
②活性炭…遊離残留塩素、溶解性鉛、農薬、総トリハロメタン、テトラクロロエチレン、トリクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、2-MIB、クロロホルム、ブロモジクロロメタン、ジブロモクロロメタン、ブロモホルムを除去します。

③中空糸膜…雑菌、凝集体などより微細な0.1μm以上の濁り成分を除去します。

④セラミック…抗菌性を発揮して、細菌の繁殖を抑えます。
（原材料：アルミノケイ酸カルシウム）



JF-45N



JF-43N

浄水カートリッジの交換時期

浄水カートリッジは使用限界月数（12ヶ月以内）で交換してください。
（平均の1日の使用水量が25L以下の場合）

浄水カートリッジ交換のとき、ラベルに取付日・交換日の日付を記入し、次回交換日の目安にしてください。

注　意

浄水カートリッジの交換時期の目安（12か月）は、水質、使用水量、水圧などにより異なりますが、衛生面より使用限界月数（12か月）以内で必ず交換してください。
※体調を損なう恐れがあります。

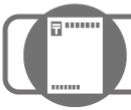
●交換時期は使用水量、水質、水圧によって短くなることがあります。

・においや変な味がする。（除去能力の低下）
・浄水の出が悪くなった。（浄水カートリッジの目詰まり）
・浄水の水切れが悪くなった。（浄水カートリッジの目詰まり）

➡ **浄水カートリッジを交換してください。**

浄水カートリッジの購入方法は？

●交換用浄水カートリッジは、「(株)LIXILオンライン」にてご購入いただけます。
●製品同梱のご案内ハガキをご投函いただく他、FAXまたはインターネットのLIXILカートリッジショップからご注文頂くこともできます。



ハ　ガ　キ　　(株)LIXILオンライン カートリッジ係

ファックス　　0120-8717-94

LIXILカートリッジショップ　http://www.cartridge.lixil-online.com

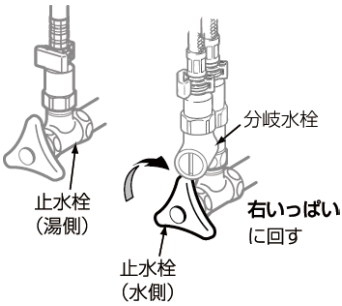
●コースや金額など、詳しくは製品同梱のご案内ハガキをご覧ください。

浄水カートリッジの交換方法

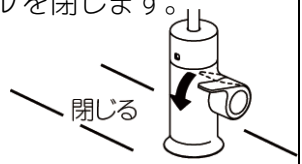
注　意

必ず専用カートリッジをご使用ください。
※漏水で家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

1 水側の止水栓を右いっぱいに回して閉じます。

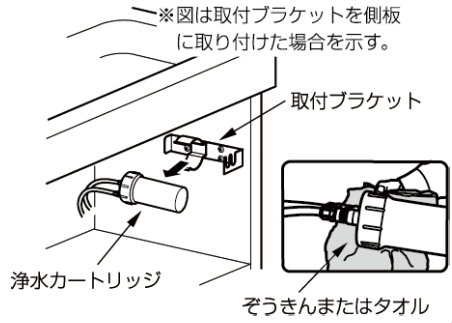


2 ハンドルを閉じます。

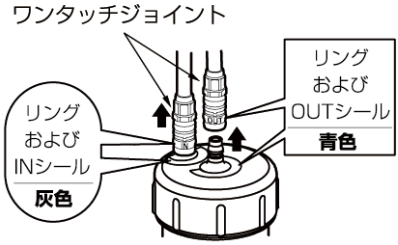


3 浄水カートリッジを取付ブラケットから外します。

少量の水がこぼれる場合がありますので、ぞうきんやタオルを用意してください。



4 ワンタッチジョイントをカートリッジから取り外します。



※リングを指にかけて取り外します。

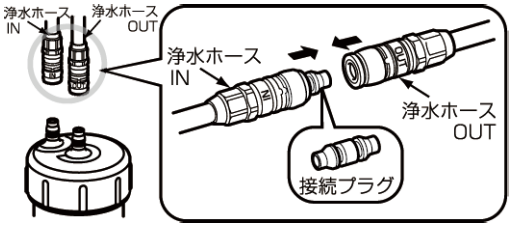
※接続プラグから外れない場合は、ワンタッチジョイントのロックつまみ位置を確認してください。

ワンタッチジョイント凹部と
ロックつまみ凸部を合わせる。

つかいかた

浄水カートリッジの交換方法

5 付属の接続プラグを浄水ホースに接続します。



接続プラグ

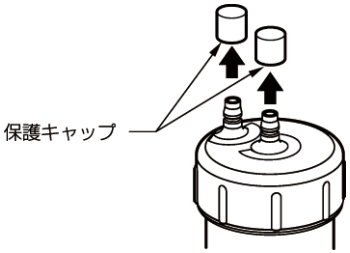
※接続プラグは、浄水カートリッジ交換時、および浄水カートリッジをご使用にならない場合に使用しますので、大切に保管してください。

6 水側の止水栓を左に回して開き、水道水を通水し、ホース内の洗浄を行います。

※ホース内の水あか等を洗浄してから、新しい浄水カートリッジを取り付けてください。

7 洗浄後、水側の止水栓を右いっぱいに回して閉じます。

8 新しい浄水カートリッジの保護キャップ（2コ）を外します。

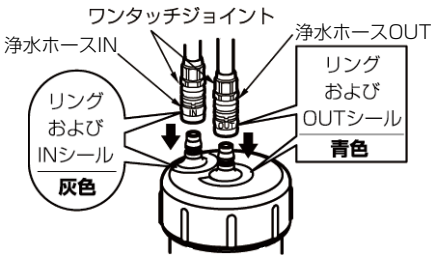


9 5で接続した接続プラグを外し、ワンタッチジョイントを浄水カートリッジを取り付けます。

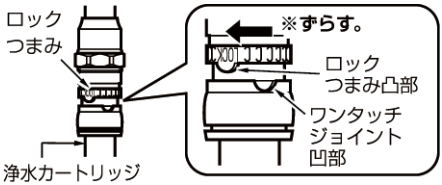
注 意

リングとシールの色を必ず合わせてください。

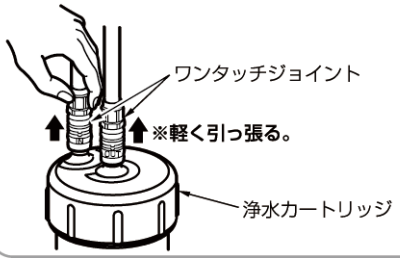
※逆に接続すると、浄水カートリッジ内の活性炭等が流れ出す恐れがあります。



10 ワンタッチジョイントのロックつまみを回し、凹部と凸部をずらします。



※ワンタッチジョイントを軽く引いて、抜けないことを確認してください。

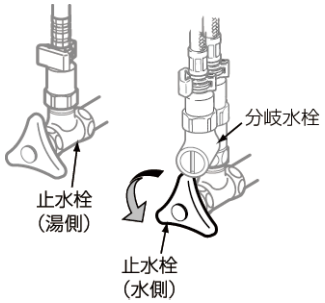


11 浄水カートリッジを取付ブラケットに取り付けます。

ラベルに取付日・交換日を記入してください。

浄水カートリッジの交換方法

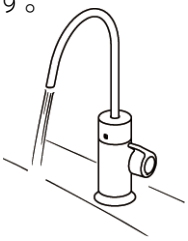
12 水側の止水栓を左に回して流量を調節します。



ポイント

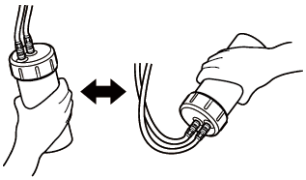
ハンドルをいっぱいに開けたとき、4ℓ/分程度（500mℓの容器を一杯にするのに8秒）流れるくらいに止水栓で流量調節をしてください。

13 約1分間浄水を流して、接続部からの水漏れがないことを確かめます。



14 浄水カートリッジの空気を抜きます。

※浄水を流しながら10分間浄水カートリッジを数回ひっくりかえしてください。



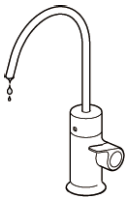
古い浄水カートリッジは各自治体の区分に従って燃えないゴミとして捨ててください。
※交換後の古い浄水カートリッジ内には水がたまっていますので、逆さにして水を出してから捨ててください。

●カートリッジ取付直後のお願い

カートリッジ取付直後は、空気抜きと浄水能力を安定させるため、約10分間浄水を通水しながら、浄水カートリッジを上下に数回ひっくりかえしてください。
カートリッジ内に空気が残るため、吐水状態が乱れ断続吐水したり、水の止まりが悪くなることがありますが、故障ではありません。
ご使用いただく中で状態が緩和されます。

●浄水の水切れについて

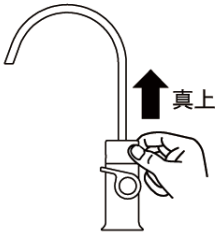
浄水止水後しばらくの間、ぽたぽたと水滴が落ちることがあります。
これは浄水カートリッジ内のろ材が、浄水通水時に膨張し、止水時にゆっくり元に戻ることで残留水が押し出されるためで、故障ではありません。



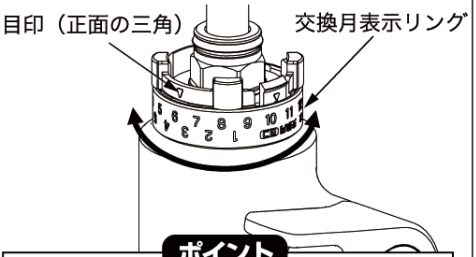
交換月表示の変更方法

●交換表示を正面でご使用の場合

1 キャップを上に引き抜きます。

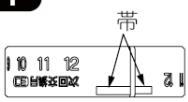


2 交換月表示リングを回して、「次回の交換月表示」と「本体正面の目印▼」を合わせます。

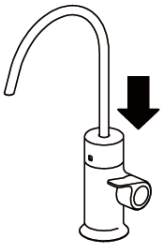


ポイント

帯が下にくるように表示リングを取り付けてください。



3 キャップの窓が正面になるように本体に取り付けます。



注 意

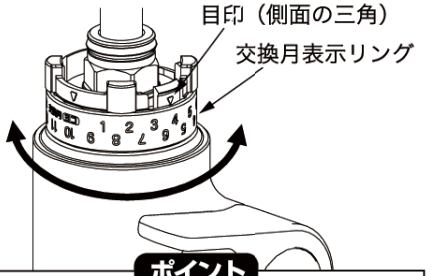
取り付けるときに、キャップに無理な力をかけないでください。

●交換表示を横向きでご使用の場合

1 キャップを上に引き抜きます。

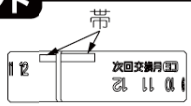
2 交換月表示リングを本体から取り外し上下の向きを反転させます。

3 表示リングを本体に取り付け、「次回の交換月表示」と「本体側面の目印▼」を合わせます。

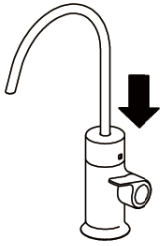


ポイント

帯が上にくるように表示リングを取り付けてください。



4 キャップの窓が横向きになるように本体に取り付けます。



注 意

取り付けるときに、キャップに無理な力をかけないでください。

日常のお手入れ

専用水栓のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

●汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水ぶきし、最後にからぶきしてください。

注 意

製品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

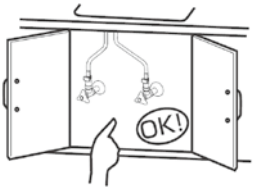
- **クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤**
- **酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤**
- **ナイロンたわし、ブラシ等**
- **シンナー、ベンジン等の溶剤**

※ヒビ割れや変色の原因となります。
まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。

定期的なお手入れ

水まわりの水漏れ（年2回以上）

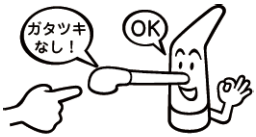
●水まわりの水漏れがないか点検してください。
●見えない部分は特に注意が必要です。
（洗面台・キッチンキャビネット内）
※劣化・摩耗などで部品が破損し、ケガをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。



水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め、お求めの取付店・販売店または LIXIL 修理受付センターへ修理をご依頼ください。

水栓本体のガタツキ（年2回以上）

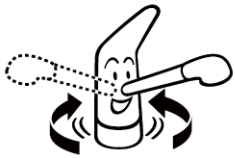
●水栓本体のガタツキがないかを確認してください。
※水栓本体にガタツキがあるままお使いになると、配管に負担がかかり、水漏れの原因になります。



水栓本体にガタツキがある場合は、お求めの取付店・販売店または LIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。

吐水口部の操作性（月1回以上）

●ときどき吐水口部を回してください。
※吐水口部を長期間回さずに使用すると、回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなります。無理に回そうとすると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。



動きが悪い場合は、お求めの取付店・販売店または LIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。

定期的な部品交換のお願い

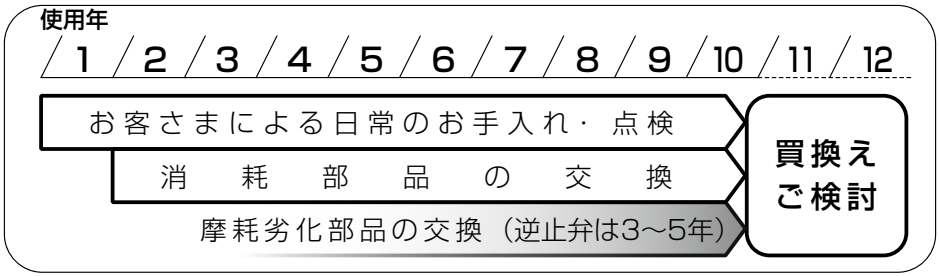
摩耗劣化する部品交換のお願い

●部品が摩耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので交換が必要です。

●摩耗劣化する部品の例（水栓の種類によって異なります）例）ハンドル、浄水ホース、パッキンなど

●部品の交換については、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターにご依頼ください。製品状況により、摩耗箇所以外の部品交換も必要な場合があります。

〈定期的な点検・部品交換のめやす〉



修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、ご確認ください

現　象	原　因	処　置
においや変な味がするようになった。	浄水カートリッジの寿命がきている。 浄水カートリッジが目詰まりしている。	浄水カートリッジを取り換えます。 （☞10 ページ）
浄水の水の出が少なくなってきた。		
	ストレーナーにゴミが付着している。	ゴミを取り除きます。 ストレーナーの掃除をします。（☞18 ページ）
浄水が出ない。	分岐水栓、止水栓が閉まっている。	分岐水栓、止水栓を開けます。（☞2ページ）
使いはじめから水切れが悪い。	浄水カートリッジ内に空気が残っている。	浄水カートリッジ内の空気を抜きます。 （☞12 ページ）
使っているうちに水切れが悪くなってきた。	浄水カートリッジが目詰まりしている。	浄水カートリッジを取り換えます。（☞10 ページ）
浄水カートリッジから水が漏れる。	ワンタッチジョイントが正しく接続されていない。	ワンタッチジョイントを正しく接続します。 （☞10 ページ）
水栓から水が漏れる。	パッキンがもろくなっている	取扱店に連絡してください。

※上記処置で故障が直らない場合は取扱店またはLIXIL修理受付センターまで相談してください。

仕様

	JF-WA501(JW)	
浄水器の種類	浄水器II型	
品番	JF-45N	JF-43N
材料の種類	カートリッジ部：ABS樹脂 接続ホース：ポリエチレン	カートリッジ部：ABS樹脂 接続ホース：ポリエチレン
ろ材の種類	中空糸膜（ポリエチレン）活性炭、不織布、セラミック ※1	活性炭、不織布、セラミック ※1
ろ過流量	2.5L/min (流動圧0.1MPa)	3.0L/min (流動圧0.1MPa)
使用可能な最小流動圧	0.06 MPa	0.06 MPa
遊離残留塩素	総ろ過水量 40,000L（除去率 80%）	総ろ過水量 40,000L（除去率 80%）
濁り	総ろ過水量 20,000L（ろ過流量 50%）	総ろ過水量 10,000L（ろ過流量 50%）
総トリハロメタン	総ろ過水量 10,000L（除去率 80%）	総ろ過水量 10,000L（除去率 80%）
クロロホルム	総ろ過水量 10,000L（除去率 80%）	総ろ過水量 10,000L（除去率 80%）
ブロモジクロロメタン	総ろ過水量 10,000L（除去率 80%）	総ろ過水量 10,000L（除去率 80%）
ジブロモクロロメタン	総ろ過水量 10,000L（除去率 80%）	総ろ過水量 10,000L（除去率 80%）
ブロモホルム	総ろ過水量 10,000L（除去率 80%）	総ろ過水量 10,000L（除去率 80%）
溶解性鉛	総ろ過水量 10,000L（除去率 80%）	総ろ過水量 10,000L（除去率 80%）
CAT（農薬）	総ろ過水量 20,000L（除去率 80%）	総ろ過水量 20,000L（除去率 80%）
2-MIB（※2）	総ろ過水量 20,000L（除去率 80%）	総ろ過水量 20,000L（除去率 80%）
テトラクロロエチレン	総ろ過水量 20,000L（除去率 80%）	総ろ過水量 20,000L（除去率 80%）
トリクロロエチレン	総ろ過水量 20,000L（除去率 80%）	総ろ過水量 20,000L（除去率 80%）
1,1,1-トリクロロエタン	総ろ過水量 10,000L（除去率 80%）	総ろ過水量 10,000L（除去率 80%）
浄水カートリッジの取換時期目安	12ヶ月	12ヶ月

※1：ミネラルセラミックフィルター（原材料：アルミケイ酸カルシウム）は、抗菌製品技術協議会（SIAA）の定める抗菌製品の品質と安全性の自主基準に適合しています。
※2：2-メチルイソボルネオール、カビ臭のこと。

浄水器協会の規格基準（JWPAS.B）での試験結果

品番		JF-45N
除去性能	鉄（粒子状）	除去率80%
	アルミニウム（中性）	除去率80%

※水栓本体購入時の付属浄水器は、JF-45N（13+2物質除去タイプ）です。

ご案内
●水栓本体購入時の付属浄水カートリッジは、JF-45Nです。
●JF-45NとJF-43Nの製品寸法は同じです。
●JF-45Nは除去性能が向上しているため、ろ過流量がJF-43Nより少ない仕様になっています。

修理を依頼される前に

ストレーナー付パッキンの掃除

1 止水栓を閉じる。（右いっぱいに回す）

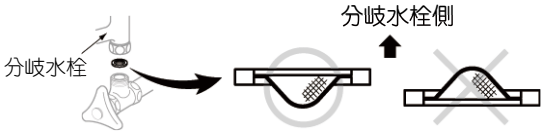
2 ストレーナー付パッキンのゴミ等を歯ブラシなどで洗剤を使わずにこすり落とす。

3 ソケットを止水栓に固定する。

注 意

●ストレーナー付パッキンの向きに注意してください。

※正しく取り付けられていないとゴミが詰まりやすくなり、流量が少なくなることがあります。



アフターサービスについて

修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項（P.17）を参照して確認してください。

⚠注　意

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
※ケガをしたり故障・破損の恐れがあります。

保証書と保証期間

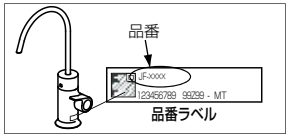
この取扱説明書には保証書がついています。取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたしますが、取扱店の記入がない場合は取扱店にご連絡ください。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は**取付けの日**から**2年間**です。　※浄水器本体（浄水カートリッジ）は除く

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

修理を依頼されるとき

《保証期間中は》
　修理に際しては、保証書の規定に従って修理させていただきます。
《保証期間が過ぎているときは》
　修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。
《修理料金は》
　“技術料”＋“出張料”＋“部品代”で構成されています。
《ご連絡していただきたい内容》
　1. ご住所、ご氏名、電話番号　　2. 商品名
　3. 品番（商品に表示、右図参照）4. ご購入日
　5. 故障内容、異常の状況　　6. 訪問ご希望日



※品番は最後まで読みとってご連絡ください。

部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低10年間保有しています。**この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。**保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。

アフターサービス等についておわかりにならないとき

《修理のご依頼は》 お求めの取扱店または
　LIXIL修理受付センターまで（ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/support/）
　TEL **0120-179-411**　　受付時間9:00～20:00　365日受付
　FAX **0120-179-456**
《使い方・お手入れ方法等 、商品についてのお問合せは》
　お客さま相談センターまで　　受付時間　平日　9:00～18:00
　TEL **0120-179-400**　　土日・祝日　9:00～17:00
　FAX **0120-179-430**　　（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）
※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。
　右記番号をご利用ください。**TEL 0562-40-4050　FAX 0562-40-4053**

●当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。
個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

MEMO

MEMO

LIXIL

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：浄水器専用水栓　　（品番：　　）		
保証期間 取付日より2ヶ年（浄水カートリッジは除く）		取付日 年　月　日
お客さま	おなまえ　　様	取扱店名
	おところ	
	おでんわ （　　）　　-	TEL（　　）　　-

無効

お客さまへ
- 保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
   (1) 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
   (2) 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
   (3) お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
   (4) 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
   (5) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
   (6) 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の磨耗等により生じる不具合
   (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
   (8) 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
   (9) 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
   (10) 戦争・暴動等の破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
   (11) 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
   (12) 消耗品（浄水カートリッジ、パッキン、ヒューズ、電池等）類の消耗に起因する故障および損傷などの不具合
   (13) 温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する故障及び損傷不具合
   (14) 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
   (15) 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
   (16) ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障及び損傷などの不具合
   (17) 保証書の期限切れまたは提示がない場合
   (18) 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10ケ年です。

商品のお問い合わせはお客さま相談センターまで

TEL 0120-179-400
FAX 0120-179-430

受付時間　平日　9:00～18:00
土日・祝日 9:00～17:00
（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターまで

TEL 0120-179-411
FAX 0120-179-456

受付時間 9:00～20:00（365日受付）

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/

GMS-1705(14020)